

## ご あ い さ つ



先の市長選挙におきまして、市民の皆様のご信任を賜り、引き続き市政をお預かりすることとなりました。今後とも全力で、新しい「栃木市」のまちづくりに取り組み、市民の皆様のご期待に応えられますよう精進して参ります。

さて、新生「栃木市」誕生から5年目を迎え、去る4月に岩舟町との合併も無事成立して、新しい栃木市の姿は完成しました。

これまでの歩みを振り返ってみますと、下都賀総合病院の新築建替え問題や、福田屋百貨店栃木店の撤退に伴う市役所の移転及び1階への商業施設入店の問題、渡良瀬遊水地のラムサール条約湿地登録の問題等の対応に奔走する日々でありましたが、市議会をはじめ関係者の皆様のご協力と、市民の皆様のご理解をいただき、何とか乗り越えることができました。

2期目となります市政運営の基本は、昨年度からスタートした栃木市総合計画となりますが、本市を次のステージへと導き、更にステップアップさせていきたいという思いから作成した私のマニフェスト【栃木クリエイト宣言 第2章】を加えまして、各地域の均衡ある発展と、産業の振興や働く世代の定住増加、福祉の充実に向けてのまちづくりに全力で取り組む覚悟であります。

また、人口規模が16万人を数える県内3位の都市となった今日、これまで以上に「オール栃木」として一体感の醸成に努めるとともに、まちの個性を磨き上げ、市民の皆様が本市の未来に夢を描くことができるような複合文化都市の実現を目指して参ります。

結びに、市議会をはじめ、市民の皆様のご理解と更なるご支援を賜りますよう心からお願いを申し上げます。平成25年度市政年報の発行に当たってのごあいさつとさせていただきます。

平成26年8月

栃木市長 鈴木俊美